

いきいきのびのび

「たのしいうたごえ」

アコーディオンの伴奏で誰

もが知っている唱歌や歌謡曲をみんなと一緒に歌いましょう。他に脳トレゲームやお笑いトークもあります。どなたでも参加できますので、みんな

【日時】1月13日(土)午後1時半～3時半
【会場】西部地域センター3階多目的ホール
【講師】馬場節生氏



ベビーマッサージ教室

4組限定の少人数クラスで開催します。丁寧な指導の初心者向け講座です。

【日時】1月22日(月)午前10時～11時45分

【会場】南部地域センター2

【対象】妊婦または生後2カ

月～1歳前後の乳児とその母親

【講師】RTA認定ベビーマ

ッサージセラピストの飯岡祐

子氏



【参加費】2000円(オイル代を含む)

申し込みと詳しくは同センター ☎451・2021へ。



榛名山ヒルクライム in 高崎

今回で第6回目を迎える榛名山頂を目指し駆け上る自転車レース「榛名山ヒルクライム in 高崎」(通称ハルヒル)が5月19日(土)・20日(日)に開催されます。

前回大会では、6733人の参加があり、日本で2番目の規模を誇る人気の大会となっています。コースは、6・7キロの初心者コース、11・6キロの榛名神社コース、16・1キロの榛名湖コースの3コースがあるので初心者も安心です。また、「ハルヒル」の魅力の一つとして、1000人を越えるボランティアが大会を支えていて、沿道からは温かい声援が送られ、選手の手力になること間違いなしです。ハルヒルの過酷なコースに挑戦し、汗を流してみてはいかがでしょうか。

【申し込み開始日時】1月20日(土)午後1時から
詳しくは榛名観光協会 ☎027・374・5111へ。
(高崎市榛名支所地域振興課

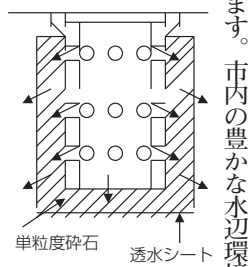
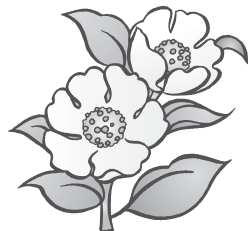


▲昨年の大会の様子

携帯型磁気ループを貸し出します

市では、聴覚障害者の健聴者との円滑な意思疎通および社会活動などの知識の習得のため、各種行事、講習会、会議などに参加する場合に、音

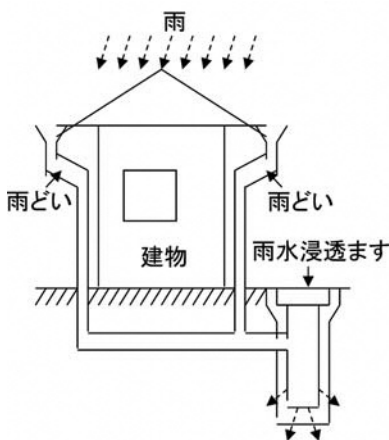
声をクリアに聴き取るための携帯型磁気ループ(磁気誘導システム)の貸し出しを無料で行っています。
【対象】身体障害者手帳をお持ちの聴覚障害者またはその保護者、聴覚障害者団体



湧水や河川を守るために 宅地内の「雨水浸透ます」の 設置にご協力を

地表面のコンクリートやアスファルト化などによる雨水の地下浸透量の減少は、湧水や河川の水量に影響を与えます。雨水浸透ますは、屋根に降った雨水を地下へ戻し、地下水を蓄える効果が期待できます。市内の豊かな水辺環境を保全するため、皆さんのご協力をお願いします。

既存住宅への設置には、補助金制度が利用できます
【申請対象者】敷地が100



0平方メートル未満の既存の個人住宅(新築、増築などを除く一般住宅)を所有する方
【補助金額】設置状況により、経費の全部または一部
ご希望の方は、市指定下水道工事店(市ホームページ参照)または環境政策課 ☎470・7753へご相談ください。
詳しくは同課へ。

声の広報(デイジー版)をお届けします

市では、広報ひがくるめの音声版「声の広報」のデイジー版(CD)を作成し、申し込みいただいた方へ毎号郵送しています。

※声の広報は市ホームページからも聞くことができます。

デイジー(DAISY=Digital Accessible Information System)とは、印刷物を読むことが困難な方のために開発されたデジタル録音図書の国際標準規格です。デイジー版(CD)は、専用の機器やパソコ



磁気ループ(磁気誘導システム)とは聴器(Tマーク対応型)や専用受信機に伝えることで、雑音の少ない音や声を提供します。
詳しくは障害福祉課管理係 ☎470・7747へ。

多摩北部都市広域行政協議会(東久留米市、小平市、東村山市、清瀬市、西東京市)では、共同事業「多摩六都府エア」の一環として「びゅあーと展」を開催します。

多摩六都府エア

びゅあーと展

多摩北部都市広域行政協議会(東久留米市、小平市、東村山市、清瀬市、西東京市)では、共同事業「多摩六都府エア」の一環として「びゅあーと展」を開催します。

【日時】2月7日(水)午後10時～午後5時
【会場】市民プラザホール、市役所1階屋内ひろば
【入場料】無料
詳しくは企画調整課 ☎470・7702へ。



びゅあーと展
シンボルマーク

災害時支援ボランティアを募集しています

東京消防庁災害時支援ボランティアは、大規模な地震や自然災害が発生した際に、登録している最寄りの消防署に

集まり、消防活動の支援を行う専門的なボランティアです。同ボランティアは、不足する消防力を補うものとして、大

平成7年1月17日に発生した阪神・淡路大震災を契機に創設された「防災とボランティア週間」は、災害時のボランティア活動や自主的な防災活動について認識を深めるとともに、防災力を強化してい

くことを目的として、設けられた阪神・淡路大震災を契機に創設された「防災とボランティア週間」は、災害時のボランティア活動や自主的な防災活動について認識を深めるとともに、防災力を強化してい

毎年1月15日～21日は 防災とボランティア週間です

に対する備えや都民の防災力の向上を進めるために、地域・事業所との連携強化や地域防災力の向上を積極的に推進していきます。この機会に、地域の防災訓練に参加して

詳しくは東久留米消防署 防課防災安全係 ☎471・0119(内線320)へ。

下水道モニターを募集します

4月1日(日)から1年間、除くで、ホームページの閲覧と電子メールの送受信ができる方
【募集人数】1000人程度
(応募者多数の場合は選考により決定)

【対象】30年4月1日現在、満20歳以上で都内在住の方(公務員、過去にモニターを経験した方、島しょ在住者を

【その他】謝礼として、回答数に応じて図書カードを贈呈します



申し込みは2月28日(水)までに、都下水道局ホームページ (<http://www.gsinet.metro.tokyo.jp>) から申し込みを。詳しくは同局広報サービス課 ☎03・5320・6693へ。